

令和元年亀岡市議会定例会 6月議会一般質問

亀岡市議会

令和元年亀岡市議会定例会6月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者		質問方式	
6月12日(水)	10:00～	個人	1 赤坂マリア	一問一答	
	10:45～		2 並河 愛子	一問一答	
	11:30～		3 山本由美子	一問一答	
	休憩				
	13:15～		4 菱田 光紀	一問一答	
	14:00～		5 三宅 一宏	一問一答	
	14:45～		6 長澤 満	一問一答	
6月13日(木)	10:00～	個人	7 富谷加都子	一問一答	
	10:45～		8 福井 英昭	一問一答	
	11:30～		9 木村 勲	一問一答	
	休憩				
	13:15～		10 田中 豊	一問一答	
	14:00～		11 石野 善司	一問一答	
	14:45～		12 松山 雅行	一問一答	
	休憩				
	15:45～		13 三上 泉	一問一答	
16:30～	14 大塚 建彦	一問一答			
6月14日(金)	10:00～	個人	15 竹田 幸生	一問一答	
	10:45～		16 浅田 晴彦	一問一答	
	11:30～		17 木曾 利廣	一問一答	
	休憩				
	13:15～		18 奥野 正三	一問一答	
	14:00～		19 小川 克己	一問一答	
	休憩				
	15:00～		20 西口 純生	一問一答	
15:45～	21 小松 康之	一問一答			

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

令和元年亀岡市議会定例会6月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>赤坂マリア 6月12日(水) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 選挙の投票率について</p> <p>2 まちの安心・安全について</p>	<p>今年の統一地方選挙のうち、59の市長選挙の投票率は47.5%、市議会議員選挙は283市で行われ、投票率は45.57%であり、過去最低となった。また、亀岡市議会議員選挙については、第14回は58.02%、第15回は51.92%、第16回は47.97%、第17回は47.27%と下がる一方で、この12年では10%以上下がっている。</p> <p>(1) このままでは、亀岡市長選挙の投票率も下がってしまうと考えるが、投票率が低い現状を市長はどう考えているか。</p> <p>(2) 選挙管理委員会委員長としてはどう考えているか。</p> <p>(3) 投票率アップのために、市長は何か考えている対策はあるか。</p> <p>少子高齢化の中、若い方々の政治への関心を高めることも含め、亀岡市として早急に投票率をアップさせる必要があると考える。</p> <p>(4) 期日前投票期間中に1人でも多くの有権者に、いかに投票に足を運んでもらえるかが大事だと考えるがどうか。</p> <p>従来の広報だけでは、今後ますます関心が薄れ、棄権する有権者が増えてくる。期日前の投票率をアップさせるためのイベントを考えてはどうかと考える。</p> <p>(5) 家族で参加したくなるイベントを企画し、楽しんで選挙に参加してもらえる仕組みづくりについて、市長はどのように考えるか。</p> <p>亀岡市は平成20年3月にWHO(世界保健機関)のセーフコミュニティの認証を国内で初めて取得した。これは、地域の人々が一緒に、安心で安全なまちづくりを目指すものである。</p> <p>(1) 現在、どのような安心・安全の取組みを進めているのか。</p> <p>さまざまな取組みを進める一方で、市民の中には「亀岡は車社会で、夕方は特に交通量が増え、通学路にもかかわらず街灯が少なくて暗いので、ドライバーからも見えづらく、クラクションを鳴らす車も多いのが現状である」との声も聞いている。</p> <p>(2) 事故が起きないように新しい道路をつくることも大事だが、街灯や防犯カメラなど防犯対策をもっとしっかりした方がよいと考えるがどうか。</p> <p>(3) 小さい子どもからお年寄りまでが安心して暮らせるまちを実現するためには、歩道ので</p>	<p>市長 選挙管理委員会 委員長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 婚活事業と定住促進について</p>	<p>こぼこや雨天時に滑りやすくなるなどの現状をしっかりと把握し、市民の視点、立場で本当に暮らしやすいまちかどうかを考える必要があると考えるがどうか。</p> <p>(4) 7年前、篠町で小学生が登校中に起きた事故を受け、4月には交通安全を呼びかける取組みが行われているが、4月だけでなく、定期的に行う必要があると考える。何かを周知させるには時間をかけながら定期的に、かつ、継続する必要があると考えるがどうか。</p> <p>亀岡市では2年前から婚活事業に取り組み、今日までに計16回の事業を実施し、3組が結婚した。</p> <p>(1) 定住してもらうために、どのような取組みをしているのか。</p> <p>何組のカップルが誕生したといった数だけが注目されがちであるが、亀岡市に定住してもらうという最終目的を大切に、事業を進めていかなくはならないと考える。</p> <p>(2) 結婚、定住までを考えると、婚活事業の中にアドバイザーが必要だと考える。定住までのステップを段階的に考えて長期的視野で婚活事業を進めてはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
2	<p>並河 愛子 6月12日(水) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 生活保護行政について</p> <p>2 子どもの医療費について</p> <p>3 新火葬場問題について</p>	<p>生活保護法第2条(無差別平等)では「すべて国民は、この法律の定める要件を満たす限り、この法律による保護を、無差別平等に受けることができる。」とし、第3条(最低生活)では「この法律により保障される最低限度の生活は、健康で文化的な生活水準を維持することができるものでなければならない。」としている。</p> <p>(1) 現在の利用者数と特徴は。</p> <p>(2) 入院時のおむつ代の支払いの扱いはどうか。</p> <p>(3) 通院時の移送費についての考え方は。</p> <p>(4) 就労支援について、実情に基づいて適正に行われているのか。</p> <p>(5) 夏季加算の創設について、要望が多数寄せられた。創設すべきではないか。</p> <p>子育て世代の長年の願いであったこども医療費助成制度が、本年、秋から拡充される。</p> <p>(1) 対象人数は。また、いつから実施されるのか。</p> <p>(2) 対象者への周知方法はどのようにされるのか。また、現物支給か。</p> <p>新火葬場問題について問う。</p> <p>(1) 余部町丸山は、20年前に住民訴訟が行われ、事業が凍結された経過がある。土砂災害特別警戒区域がある中で、適地と考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		4 就学援助制度について	<p>(2) 周辺住民への説明はどうか。</p> <p>(3) 現在の火葬場で可能ではないのか。コストの点からの比較はどうか。</p> <p>就学援助制度は、小・中学生のいる世帯に学用品、修学旅行費、給食費、医療費などを援助する制度である。これは憲法第26条の「義務教育は、これを無償とする。」、学校教育法第19条の「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」の規定に基づいている。</p> <p>(1) 入学準備金の支給が、本市においても、入学前に実施されるようになった。せめて、制服販売に間に合うように支給時期を早めるべきと考える。他市では実施されている。今後の計画は。また、本年度入学準備金の実績はどうか。</p> <p>(2) 2010年度（平成22年度）から、支給項目に、クラブ活動費、生徒会費、PTA会費の支給が加えられた。子どもの貧困が言われる中で、京都府内においても支給されている自治体もあり、本市においても支援すべきである。本市の考えはどうか。対象人数、必要経費は。</p> <p>(3) 今年から、国の就学援助制度対象の項目に、卒業アルバム代が新設された。</p> <p>①本市も実施すべきではないか。</p> <p>②全ての市内小・中学校の問題として、卒業される児童生徒数によって個人負担が違っていると聞かすが、具体的な小・中学校での保護者負担の金額はどれくらいか。</p> <p>③卒業アルバムは、多額の費用がかかる。市内全ての卒業生を対象に、市が支援すべきではないか。</p>	市長 教育長 教育部長
3	山本由美子 6月12日(水) 11:30~ ※一問一答	1 防災・減災対策について	<p>昨年は全国各地で自然災害が多発し、さまざまな課題が浮き彫りとなった。適切な避難行動を促すための取組みや犠牲者の多くが要配慮者、その中でも自ら避難することが困難な避難行動要支援者に集中していたことから、高齢者や障害者等への実効性ある避難行動支援が大きな課題である。</p> <p>(1) 「逃げ遅れゼロ」を目指して、地域版ハザードマップ、マイ・タイムラインなど住民主体の取組みを進めるための支援について問う。</p> <p>(2) 避難行動要支援者名簿の現状は。(対象者、同意、不同意、未返信者数)</p> <p>(3) 不同意、未返信者への対応と名簿の更新時期は。</p> <p>(4) 個別計画を策定し、実効性ある支援体制の確立を図ることが重要であると考えているが、現</p>	市長 所管部長

		<p>2 がん対策について</p> <p>3 水道未普及地域における、補助金制度の拡充について</p> <p>4 市営住宅入居に伴う連帯保証人の取扱いについて</p>	<p>状と今後の取組みは。</p> <p>(5) 個別計画の作成にあたり、福祉現場（ケアマネージャーや相談支援専門員等）と連携を図る必要性の認識は。</p> <p>(6) 福祉避難所は二次的避難所という位置づけであるが、事前に市の判断により必要と認められた方は直接、福祉避難所へ避難する仕組みづくりが必要では。</p> <p>(7) 今春より日本でも発売開始となった乳児用液体ミルクを備蓄品に加える考えは。</p> <p>国の第3期がん対策推進基本計画では、がんの医療技術の向上に伴い、がん患者・経験者が増加しており、がんとともに生きていく上でさまざまな社会的な問題が生じていることから就労支援のみならず、QOL向上に向けた取組みが求められている。</p> <p>(1) 本市におけるピアランスケアの現状は。</p> <p>(2) 相談体制や情報提供は。（ピア・サポートの取組み状況を含む）</p> <p>(3) 医療用ウィッグ等購入費用の助成を実施する考えは。</p> <p>平成29年6月定例会において水道未普及地域における補助金制度の拡充について質問し、市長よりこれまで補助金対象となっていなかった配水管等についても実施時期や補助率について検討の余地はあるが、前向きに進めていきたいとの答弁があった。</p> <p>(1) 補助金制度拡充に向けての具体的な進捗状況は。</p> <p>近年、身寄りのない単身高齢者等が増加していることから、今後、公営住宅への入居に際し、保証人を確保することがより一層困難となることが懸念される。国土交通省は、事業主である自治体に示してきた「公営住宅管理標準条例（案）」を改正し、連帯保証人を必要としないこととする通知を昨年3月30日付で出している。</p> <p>(1) 民法の一部改正は、令和2年4月施行となっているが、国土交通省からの通知に対して、どのように対応しているのか。</p> <p>(2) 連帯保証人の確保が困難なため入居を辞退された方、入居許可を取り消された方の実態は。（保証人に関しての相談の実態を含む）</p> <p>(3) 本市条例の連帯保証人に関する要件を削除する考えは。</p> <p>(4) 仮に条例において連帯保証人を必要とした場合、家賃債務保証業者登録制度の導入について、本市の見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p>
--	--	---	--	---

4	<p>菱田 光紀 6月12日(水) 13:15～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 アユモドキ保全のための有害外来魚のリリース禁止について</p> <p>2 平和台公園内の中山池の位置づけについて</p> <p>3 農業用水路と雨水排水路の改修について</p> <p>4 危険ため池の廃止について</p>	<p>中山池では、亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会が、毎年ブラックバス等有害外来魚の駆除活動を実施されており、一定の効果が出ていると聞く。これをさらに高めるためには、より具体的な方策が必要である。</p> <p>(1) 亀岡市保津地域アユモドキ保全協議会の活動状況と有害外来魚対策の効果は。</p> <p>(2) ブラックバス等を釣りなどによって捕獲した場合の回収方法はどうなっているのか。</p> <p>(3) ブラックバス等有害外来魚の駆除活動が具体的に市民運動となるように、リリース禁止条例を制定し、回収活動も定着するようにすべきではないか。</p> <p>平和台公園内にある中山池は、亀岡市亀岡土地改良区が管理し、余部町と曾我部町重利が農業用水の受益地となっている。現在、中山池の樋管から漏水が見られ、地元で漏水調査の実施がされようとしている。</p> <p>(1) 中山池の都市公園法上の位置付けはどうなっているのか。</p> <p>(2) 改修が必要となった場合の都市公園法上の手続き及び都市公園条例・都市公園条例施行規則に基づく手続きはどうなるのか。</p> <p>都市化の進展とともに、かつての農地が住宅地となり、農業用水路が雨水排水路となっている箇所が多く見受けられる。場所によっては、老朽化により崩壊の危険があったり、大量の土砂が堆積し大雨が降れば近隣に浸水の恐れもある。</p> <p>(1) 雨水排水が中心になっている農業用水路については、従前の水路の位置付けを見直すべきではないか。</p> <p>(2) 土地改良区に委ねる場合は、支援制度が必要ではないか。</p> <p>危険ため池の廃止については、先の3月議会でも質したところである。農業用ため池の管理及び保全に関する法律が成立し、4月26日に公布された。</p> <p>(1) 特定農業用ため池の指定に向けた準備は進んでいるのか。</p> <p>(2) 指定された場合の廃池に向けた手続きと予算措置はどうなるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
5	<p>三宅 一宏 6月12日(水) 14:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 若宮工場の跡地利用について</p>	<p>昭和30年代に、し尿処理施設の設置を検討していた大槻初代亀岡市長は、受入れ場所に困難な中、大井町出身の西村理一議長の仲介をもって、昭和41年から若宮工場の稼働を開始した。ピーク時には、処理量がパンクし、し尿が河川へ直接放流され、環境汚染が問題になった時期もあった。今般、平成31年3月をもって若宮工場がようやく閉鎖されたが、その跡地利用について問</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 ふるさと納税について</p> <p>3 公立保育所の保育環境の充実について</p>	<p>う。</p> <p>(1) 若宮工場の現状はどうなっているのか。</p> <p>(2) 今後の施設解体等のスケジュールは。</p> <p>(3) 跡地利用計画はどのようになっているのか。</p> <p>現在、亀岡市の財政は、大変厳しいものがある。ふるさと納税による財源を大きく増やしていくことが今後の重要な課題になると考える。</p> <p>本市のふるさと納税の状況、利用方法について問う。</p> <p>(1) 寄附額が増加しているようだが、その推移はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 6月1日から新制度が導入され、返礼品の条件が厳しくなっているようだが、その対応は。</p> <p>(3) 寄附の方法についても、いろいろあるようだが、どのようなものがあるのか。</p> <p>(4) 返礼品にはどのようなものがあるのか。</p> <p>(5) 寄附金の使途は。</p> <p>本市には都市部から山間部にかけて8園の公立保育所が設置されている。先日、第六保育所を視察したところ、施設の老朽化が大変進んでいる状況であった。子育て・教育で憧れのまちを実現するには、保育環境の充実が必須であると考え。公立保育所のあり方を問う。</p> <p>(1) 公立保育所の役割とは何か。</p> <p>(2) 公立保育所の施設整備の状況は。</p> <p>(3) 第六保育所の施設整備の状況は。</p> <p>(4) 保育環境を整えることは重要課題であると考えるが、所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
6	<p>長澤 満 6月12日(水) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 プラスチック製レジ袋禁止の取組みについて</p>	<p>本市は昨年12月にかめおかプラスチックごみゼロ宣言を行い、プラスチック製レジ袋(以下「プラレジ袋」という。)の有料化と禁止に向けた作業が進行している。これに関し、現時点における本市の方針を問う。</p> <p>(1) 本市とスーパーの事業者との間の協定(以下「協定」という。)が締結されていることについて問う。</p> <p>①協定の内容はどのようなものか。</p> <p>②協定はどのような性格と効力を有するのか。</p> <p>(2) 今後、スーパー、コンビニ、一般商店などの業態の事業者との間で協定の締結を広げていく見通しはどうか。</p> <p>(3) 今後、プラレジ袋の規制に係る条例(以下「条例」という。)を制定する場合、どのような規制の内容を想定しているのか。</p> <p>(4) 条例によるプラレジ袋の禁止や罰則を検討するには、法律的要件や社会的条件を慎重に検討する必要があると考えるがどうか。</p> <p>(5) 本市がプラレジ袋の有料化と禁止を実施し</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 京都スタジアムの関連事項について</p>	<p>ようとする場合、国や周辺市町による規制や施策の進行状況との関係をどう考えるのか。</p> <p>(6) 販売店から消費者（事業用使用者を含む）へ渡った後の段階で、プラスチック製容器包装の投棄や散乱を防止する対策が必要ではないか。</p> <p>府立京都スタジアムは、来年の供用開始予定で建設が進められているが、この建設に係る訴訟も進行中である。京都スタジアムの建設及び運営は京都府の責任において行われるものであるが、現時点において、この関連事項について本市の方針を問う。</p> <p>(1) 京都スタジアムをサッカー以外のスポーツやイベントに、どの程度使用できるのか。京都府に対する要望を含め、本市としてどう考えているのか。</p> <p>(2) 京都スタジアムの供用開始後において、サッカーやそれ以外のスポーツ、イベントの使用見込のうえで、経済波及効果を本市としてどう考えているのか。</p> <p>(3) 京都スタジアムの建設場所及びその西側の開発場所における水害の可能性をどのように認識し、その対策をどのように考えているのか。</p> <p>(4) 京都スタジアムの使用時の交通渋滞の可能性について、京都府等の情報を含め、どのように認識し、その対策をどのように考えているのか。</p> <p>(5) 当初の京都スタジアム予定地であった都市公園の予定場所に関する整備状況及び本市の財政支出状況、また、今後の予定はどうなっているのか。</p> <p>(6) 京都スタジアムの敷地内に大河ドラマ館が一時的な施設として開設される計画である。大河ドラマの関連事業において、旧城下町地域を含む亀岡市内の観光名所への周遊性、大河ドラマの終了後に向けての持続性という観点から、考慮していることはあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 本市の教育行政の課題について</p>	<p>本市の教育行政の課題について問う。</p> <p>(1) 幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、保育ニーズの増加が想定される。公立・私立保育所それぞれの量的・質的な受け皿確保について、本市の基本方針はどうか。</p> <p>(2) 障害児教育において、通常学級、特別支援学級、特別支援学校で受入れを行う際は、保護者の希望を汲み、納得を得て行われているのか。</p>	<p>教育長 所管部長</p>

7	<p>富谷加都子 6月13日(木) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 環境行政について</p> <p>2 元気な高齢者の活躍の場について</p>	<p>亀岡市では、ゼロエミッション計画を策定し、かめおかプラスチックごみゼロ宣言を行うなど、世界に誇れる環境先進都市を実現するため、各種施策の充実に邁進している。</p> <p>各種施策が、時代の変化に対応し、市民ニーズに合っているのかについて問う。</p> <p>(1) レジ袋削減策として、大手スーパーでは、マイバック持参者に対するポイント付与やレジ袋有料化の方策を提起しているが、本市の見解は。</p> <p>(2) プラスチック製レジ袋禁止条例の前にポイ捨て防止条例等を制定すべきと考えるが、本市の見解は。</p> <p>(3) 今後、レジ袋有料化を小売業者へ広げていく中で、認識している課題は。</p> <p>(4) 学校等では、環境学習の場が提供され、児童生徒の関心度が高まっている。今後、計画の中で市民理解を深める場はあるのか。</p> <p>(5) ゼロエミッション計画の重点施策である高齢者等のごみ出し支援の進捗状況は。</p> <p>(6) ごみ出し支援の実態把握を行う予定はあるのか。</p> <p>(7) 市民から、坂道であるため収集場所を近くにしてほしいという声を聞く。今後、坂道や狭い道に対応するため、収集車に軽トラックを導入する考えは。</p> <p>(8) ゼロエミッション計画の重点施策であるスマートフォンを活用した分別アプリの進捗状況は。</p> <p>(9) 自治会や各種団体、個人等でクリーン作戦の気運が高まっている。今後、市内全域に気運を拡大するため、保津川の日以外に亀岡環境デーを創設する考えはないか。</p> <p>(10) 京都スタジアムに近接する亀岡駅前通りは、環境先進都市亀岡の玄関口である。若者の発信力により、観光振興にも資することを期待し、若者が写真に収めたくくなるような仕掛けを行ってはどうかと考える。例えば、ユニークなモニュメントやデザイン照明等を設置するなど、シンボルロードとしての考えはあるのか。</p> <p>高齢化や人口減少が進む中、元気な高齢者が果たす役割は大きく、介護現場においても共生社会構築においても強力な担い手である。しかし、活躍の場としての生きがいを提供するためのボランティア頼みでは、十分に機能を果たすことは不可能であり、有償ボランティアの仕組みを検討すべき時期にあると考える。</p> <p>(1) 介護保険事業の受け皿となる介護事業所の現状をどう受け止めているのか。</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業のサービスBの住民支え合いである介護ボランティ</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p>
---	---	--	--	--------------------------------

		<p>3 おくやみ窓口の充実について</p>	<p>アを確保する考えはあるのか。</p> <p>(3) 高齢者のサロン等の居場所づくりも大切だが、高齢者が活躍する場として、職場だけでなく地域社会にも活躍の場を整備する必要がある。謝礼を保証し、生きがいや尊厳を持って人の役に立てる場があれば、健康維持にも社会的孤立の解決にもつながる。他市ではポイント付与などを行っているが、本市の見解は。</p> <p>高齢化の進展に伴い、単身の高齢者がお亡くなりになるなど、おくやみ窓口のニーズが高まっている。</p> <p>(1) 直近の死亡者数の推移は。</p> <p>(2) 遺族に対する窓口対応はどのようにしているのか。</p> <p>(3) おくやみ窓口を充実する考えはあるか。</p>	<p>所管部長</p>
8	<p>福井 英昭 6月13日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 府立京都スタジアムの完成後について</p> <p>3 交通安全対策について</p>	<p>今後の市長の政治姿勢について問う。</p> <p>(1) 今年執行される亀岡市長選挙に立候補する考えは。</p> <p>京都スタジアムについては、1月に竣工式、2月にこけら落としの予定と聞いている。駅北広場についてや観客及び観光客の動線については考えられているが、人以外の交通体系はどのようにしているのか。</p> <p>(1) 公共交通の乗入れ等について、京都府や公安委員会との協議はできているのか。</p> <p>(2) マイカー等の動線は。特にイベント時の動線はどうか。</p> <p>(3) スタジアムの駐車場についての見解は。京都スタジアム内の商業スペースについて問う。</p> <p>(4) 大河ドラマ館以外のスペースは、1年限定のフードコートになる予定と聞いている。市内の業者を入りたい意向であると聞いているが、どのようにしていくのか。</p> <p>(5) 大河ドラマ館撤収後の商業スペースには、改めて店舗を募集するのか。京都スタジアムの運営主体について問う。</p> <p>(6) 京都府から民間への指定管理となるのか。</p> <p>(7) 地元としての亀岡市のかかわりは。</p> <p>全国でどうしようもない悲しい事故や事件が起きている。セーフコミュニティに取り組む亀岡市の考えを問う。</p> <p>(1) 保育所の散歩道等の点検は行ったのか。また、点検の予定はあるのか。</p> <p>(2) 交通事故を減らす努力について、現状と考え方は。</p> <p>(3) 「かめおか 横断歩道はキッチリ停まろう」キャンペーンを行ってはどうか。</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 かめおかプラスチックごみゼロ宣言の施策について</p> <p>海洋プラスチックごみがマイクロプラスチックとなり、人体にも影響を与えている。その大きな原因をつくっている日本の中で、内陸部からこれを解消していこうとする取組みとして、亀岡市で「海ごみサミット」を開催した。</p> <p>日本の中でも環境意識の高いまちとして頑張っていくという取組みの一つがプラごみゼロ宣言だと思っている。これと同時に、洪水時にはたくさんのレジ袋等が保津峡の木の枝に引っ掛かり、景観上もよくないという市長の言葉を何度も聞いている。</p> <p>(1) 以上の解釈で間違いはないか。</p> <p>(2) 目的はどちらなのか。</p> <p>(3) 目的を混同していないか。</p> <p>海洋プラスチックごみを削減することはもはや世界の至上命題である。亀岡市の取組みはマスコミに盛んに取り上げられるようになり、国も動かざるを得なくなってきている。</p> <p>(4) これについて所見は。</p> <p>(5) 世界の環境問題としての視点に立った時、プラごみゼロ宣言を行った亀岡市の役割は何か。</p> <p>レジ袋の有料化について問う。</p> <p>(6) 有料化や条例制定を目指して立ち上げられた協議会は、どのような組織でどのような内容を協議するのか。</p> <p>(7) レジ袋を有料化することにより、削減効果が80～90%になると市民に説明しているが、まずはそこを目指すべきではないのか。</p> <p>(8) 市内事業者とのレジ袋有料化に向けた協議が進んでいるが、現状と展望は。</p> <p>(9) レジ袋禁止条例（罰則付き）を制定して、何を指そうとしているのか。</p> <p>(10) レジ袋禁止条例（罰則付き）について、制度内容のイメージは。</p> <p>保津峡へのプラスチックごみの流入については、一つの原因として「ポイ捨て」が挙げられると考える。通常の市民生活から発生するプラスチックごみが主原因になっているとは考えにくい。</p> <p>(11) 市域をカバーする「ポイ捨て禁止条例（罰則付き）」を早急に整備しなければならないと考えるが、所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 幼児教育・保育の無償化について</p>	<p>幼児教育・保育の無償化について問う。</p> <p>(1) 本市として、問題点や解決しなければならないことは。</p> <p>(2) どのようなシステムを用いるのか。</p> <p>(3) 今後のスケジュールは。</p>	<p>所管部長</p>
	<p>6 消費税増税後の施策について</p>	<p>亀岡市プレミアム付商品券について問う。</p> <p>(1) この制度の内容は。</p> <p>(2) 使用することができる店舗は。</p>	<p>所管部長</p>

10	<p>田中 豊 6月13日(木) 13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 会計年度任用職員制度について</p> <p>2 耐震改修促進について</p> <p>3 水道使用料の見直しについて</p>	<p>第193回通常国会で、地方公務員法が改正され、①臨時的任用・特別職非常勤の任用の厳格化、②会計年度任用職員制度の創設がなされた。あわせて、地方自治法の改正で、「会計年度任用職員」を手当支給の対象とした。</p> <p>(1) 今回の法改正の趣旨は、適正な勤務条件の確保にあると考えるがどうか。</p> <p>(2) 今回の改正は、2020年に施行されるが、本市の制度設計の進捗はどうか。</p> <p>(3) 臨時・非常勤職員の正規化や、正規職員の定員拡大など、根本的な改善策が示されていないが、所見を求める。</p> <p>(4) 任用の条件が限定されない「会計年度任用職員」の創設で、臨時・非常勤の職を「人員の調整弁」として、現状が合法化され、「無期限任用の原則」を掘り崩すことになりかねないが、所見を求める。</p> <p>(5) 学校の非常勤講師等への対応は。</p> <p>(6) 特別職非常勤の会計年度任用職員への移行で、地方公務員法が全面適用され、労働基本権の制限や条件付き採用期間(1カ月)が生じるが、所見を求める。</p> <p>(7) 国は、地方自治体に対して、地方交付税の算定方法などを通じ、引き続き、人件費の抑制を求めている。財政的な制約が大きい現状のままでは、臨時・非常勤職員の待遇改善に踏み出せないのではないか。国に対して、財政措置を求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>「亀岡市建築物耐震改修促進計画」が、計画期間を平成29年度から平成38年度の10年間として平成29年3月に改定された。</p> <p>(1) 本計画策定後の耐震化率はどうか。</p> <p>(2) 計画の14ページには、住宅の耐震化率を平成38年度末までに95%と記述されているが、どのように目標を達成するのか。</p> <p>(3) 高知県が実施している低コスト工法を採用してはどうか。</p> <p>少子高齢化の進行で、高齢者の単身世帯が増えている。</p> <p>(1) 水道加入者のうち、単身世帯の数は。</p> <p>(2) 基本料金となっている、2カ月で20㎡以下の使用世帯数は。</p> <p>(3) 基本料金を見直し、軽減を図るべきではないか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
11	<p>石野 善司 6月13日(木) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 総合防災訓練実施について</p>	<p>全国の自治体のおよそ7割が、9月1日の防災の日に防災訓練を行っている。メイン会場での典型例を挙げれば、まず、消防車が駆けつけて、建物目がけて放水したり、参加者が消火器で火を消したりする。しばらくすると、陸上自衛隊のバイク隊が来て、壊れた家の下敷きになっている住民</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>を助けるために、チェーンソーで壁や屋根に穴をあける、という類である。これは、訓練ではなくて、デモンストレーションである。</p> <p>(1) 所見を求める。</p> <p>(2) 本年度の総合防災訓練の内容について問う。</p> <p>防災訓練とは、①まなぶ(学習)、②ならう(練習)、③ためす(演習)である。</p> <p>大学受験において、いきなり入学試験を受けても、合格はおぼつかない。学校で学習し、問題を解き、模擬テストを受けて、できなかったところを再び学習する。この繰り返しがあって、合格するのである。</p> <p>防災訓練も同じである。①②③が揃って、はじめて住民に災害文化が育まれ、災害時には避難行動に結びつけることができるようになる。わが国で実施している防災訓練の多くは、このような構成にはなっていない。だから、住民は避難しないのである。避難しないのは、災害文化が身につけていないからである。</p> <p>(3) 今後の訓練の進め方は、どのように考えているのか。</p>	<p>成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づき、市町村は基本計画を策定し、市町村計画を定めるよう努めるものとされている。</p> <p>(1) 本市の現況を問う。</p> <p>市町村・都道府県において、成年後見制度に関する普及・啓発の活動、人材育成や成年後見支援センター等の運営等の取組みが既に進められている地域もあるが、地域連携ネットワークや中核機関の機能については、こうした既存の取組みの活用を含め、地域の状況に応じて柔軟に実施することが可能であり、既存の地域包括ケアや、地域福祉のネットワーク、実績のある専門職団体等の既存資源も十分活用しながら整備を進めていく必要がある。</p> <p>(2) 今後の課題は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>2 成年後見制度利用促進基本計画と地域連携ネットワークについて</p>	<p>2 成年後見制度利用促進基本計画と地域連携ネットワークについて</p>	<p>大河ドラマ「麒麟がくる」放映に向けて</p> <p>大河ドラマ「麒麟がくる」放映まで半年余りとなった。桂川市長は、昨年の6月議会では、訪れた方々に少しでも歴史や風情を感じていただければいいのではないかと言われた。特に亀岡駅南から城下町周辺のまちづくり構想策定に向けた検討を考えているとのことであった。</p> <p>(1) 取組みの現況を問う。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>3 大河ドラマ「麒麟がくる」放映に向けて</p>	<p>3 大河ドラマ「麒麟がくる」放映に向けて</p>	<p>路上喫煙の規制について</p> <p>昨年6月議会で可決した亀岡市路上喫煙の規制に関する条例は、7月1日に施行された。</p> <p>路上での喫煙を規制することにより、受動喫煙の防止及び歩きタバコによる火傷などの防止に努め、地域や家庭においての受動喫煙防止の意識の向上や環境整備を行い、健康なまちづくりを進</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>める。</p> <p>JR4 駅、トロッコ亀岡駅付近は、平成31年1月15日から路上喫煙禁止区域として指定された。7月からは、過料の徴収が開始されると聞く。</p> <p>(1) 今日までの周知は、どのようなものであったか。</p> <p>(2) 路上喫煙禁止区域等での街頭啓発の予定は。</p>	
12	<p>松山 雅行 6月13日(木) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 公共施設等のあり方について</p> <p>2 子育て支援について</p> <p>3 空き家、空き地対策と移住・定住促進について</p>	<p>本市の財政確保と人口減少に伴う公共施設等のあり方について問う。</p> <p>(1) 少人数クラスが目立つ学校教育施設は子どもたちにとって果たしてよいのか。本市の考えは。</p> <p>(2) 小規模特認校制度の基準を設ける予定は。</p> <p>(3) 公共施設等総合管理計画に沿った今後の取り組みの計画は。</p> <p>(4) 千代川小学校校舎の増築計画の進捗状況は。</p> <p>本市の子育て支援について問う。</p> <p>(1) 子育てしやすい職場環境の推進について、本市の具体的な計画は。</p> <p>(2) 子どもの貧困対策についての本市の考えは。</p> <p>本市の空き家、空き地対策と移住・定住促進について問う。</p> <p>(1) 空き家等対策計画が策定されているが、本市としてどのように対策を進めていくのか。</p> <p>(2) 空き家バンクの登録の現状と今後の取り組みは。</p> <p>(3) 空き地を移住・定住促進に活用する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
13	<p>三上 泉 6月13日(木) 15:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市内スポーツ施設の現状について</p>	<p>近年、市民のスポーツや健康の保持増進に対する関心も高まり、あらゆるスポーツのニーズがある。市内には新たにトレーニングジムなども開設されている。市営のスポーツ施設の現状について問う。</p> <p>(1) 亀岡運動公園について問う。</p> <p>① 体育館の空調設置の完成予定などの見通しは。</p> <p>② 体育館のフロアの安全確保(キズの補修から張り替えまで) や雨漏りの修繕は万全か。</p> <p>③ プールにおける温水シャワー設置の考えは。</p> <p>(2) 月読橋球技場について問う。</p> <p>① 大雨になると水浸しになるところがあるが、排水溝の土砂撤去、川への雨水排水路の改善などの必要性はないか。</p> <p>② 周囲の植栽は4メートルほどの高さになっているものもあり、球技場を囲む植栽が台風の影響で倒れ、ネットも痛むなど被害が出て</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 公共交通にかかわる市民ニーズへの対応について</p>	<p>いる。撤去や整備の計画は。</p> <p>(3) 春日坂球技場等のナイター使用について問う。</p> <p>①「冬季にナイターを使いたい」という要望を聞くが、なぜ、冬季の使用はできないのか。</p> <p>②亀岡市社会体育施設条例を改正してニーズに応えるべきではないか。</p> <p>(4) 野球場、または野球もできる広さの多目的広場の新設・整備について問う。</p> <p>①現状は競技人口や競技者のニーズに応えられているのか。</p> <p>②人口の多い東部地域に設置する必要があるのではないか。</p> <p>高齢者の事故がクローズアップされ、免許証の自主返納の件数も増えていると聞く。自家用車に乗らなくなった市民の移動手段としての公共交通の役割はますます重要になってくると考える。</p> <p>(1) 敬老乗車券について問う。</p> <p>①今年度の事業は市民ニーズにどこまで寄り添ったものになっていると考えるか。</p> <p>②今後の敬老乗車券事業の拡大、バス路線の拡大など、公共交通等の充実を求める市民の声に応える施策の見通しは。</p> <p>(2) JRのダイヤ改正について問う。</p> <p>①今年3月のJRダイヤ改正とかかわって、市としてJRに対する要請・要望は行ったのか。今後行う予定はあるか。</p> <p>②市としても駅舎の改善等の市民の声を伝えていくべきと考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 市道の整備、街路灯の設置について</p>	<p>大津市内での痛ましい事故をはじめ、道路における車と人の事故が大きくクローズアップされ、全国的に安全点検と危険箇所の改修などが行われている。</p> <p>(1) 市道の安全点検や危険箇所の対策・修繕などの取組みはなされているか。</p> <p>(2) 市道の利用頻度（車両通行量、歩行者数など）と防犯灯設置数は適切に合致していると言えるか。</p> <p>(3) 市道北古世西川線の完全供用までのスケジュールは。</p> <p>(4) 市道中矢田篠線、市道北古世西川線の防犯灯設置の計画は。</p> <p>(5) 「馬堀駅周辺は夜間大変暗い」という声をよく聞くが、改善の余地はあるか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 食育基本法に基づく計画の推進について</p>	<p>食育基本法に基づく計画の推進について問う。</p> <p>(1) 食育基本法に基づく、第3次食育推進基本計画（平成28年度から平成32年度）について、学校教育や教育行政にかかるこの計画の目標達成に向けた本市の目標設定と到達状況は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

			<p>(2) 12月議会で可決された意見書も踏まえ、中学校給食については、最終的に全員給食を目指すという本市における姿勢を改めて問う。</p> <p>(3) デリバリー弁当の供給は、昼食の提供事業であって学校給食ではないというこれまでの見解について改めて問う。</p> <p>(4) 成長著しい中学生期の栄養摂取と学校給食の関係を調査した資料では、学校給食の有無によりカルシウム等の栄養素摂取量に大きな差があるとされている。これらの調査結果を把握していれば所見を求める。</p> <p>(5) デリバリー弁当提供事業とは分け隔てて、公共施設等総合管理計画も見据えながら、最終的な目標である中学校給食に向けた検討を始めるべきではないか。</p>	
14	<p>大塚 建彦 6月13日(木) 16:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 介護予防・日常生活支援総合事業について</p> <p>2 亀岡市立病院について</p> <p>3 通学路の安全対策について</p>	<p>亀岡市は健康福祉部高齢福祉課が主体となって、平成29年度より訪問・通所型短期集中予防サービス事業(C型)を実施している。</p> <p>(1) 訪問・通所型短期集中予防サービス事業(C型)とは、どのような内容の事業か。</p> <p>(2) 平成30年度までの事業実績について、前年度に比べ、利用者の大幅な減少が認められるがその原因は。</p> <p>(3) 本事業の費用対効果は。</p> <p>(4) 令和元年度の具体的な事業目的と事業継続の意義は。</p> <p>亀岡市立病院は、平成29年度からの4年間、亀岡市立病院新改革プランにおける施策・アクションプランを掲げ、病院事業管理者を先頭に職員一丸となり、持続的な病院運営を目指して改革に取り組んでいる。プランの方針として目指す方向は、現状の急性期医療を維持し、回復期機能を強化した医療体制の構築と継続性のあるサービスの提供としている。地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みとして、在宅医療の充実が喫緊の課題である。新改革プラン実施期間の折り返しを過ぎた。</p> <p>(1) 地元の開業医や病院、在宅介護施設等との連携強化の実績は。</p> <p>(2) 平成30年度に、地域ケア病床を20床に増床し、急性期病床を80床とした効果は。</p> <p>(3) 亀岡市立病院を利用する患者や市民の意見箱としての「市立病院への手紙」の分析、対応について、平成30年度の件数、内容、具体的対応は。</p> <p>通学路の安全対策として、平成31年3月議会の一般質問で質した、矢田口交差点の拡幅工事について再度問う。</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。</p>	<p>市長</p> <p>病院事業管理者</p> <p>所管部長</p>

		<p>4 旧亀岡幼稚園跡地の利用について</p> <p>5 境川問題について</p> <p>6 河川整備事業について</p>	<p>旧亀岡幼稚園跡地利用については、地元自治会の要望や周辺住民からの使用の希望があれば応じるとあるが、現地は荒れており一定整備の必要がある。</p> <p>(1) 亀岡市として跡地の有効利用のために整備を行う考えは。</p> <p>旭町山階地区を流れる境川は大雨のたびに溢水、土砂流出による被害が発生し、昨年7月豪雨でも甚大な被害が発生した。亀岡市において、堰の復旧、土砂の浚渫、排水路の整備は実施済みとあるが、根本的には上流部での砂防堰堤の設置が必要となる。</p> <p>(1) 平成30年12月26日、京都府と事業範囲を決定するための現地立会を実施されたが、その後の工法検討の進捗と砂防堰堤工事の実施予定は。</p> <p>(2) 旭町美濃田区を流れる北谷川下流の市道から下の未整備区間の工事予定は。</p> <p>(3) 北谷川の補修は、境川改修後ということであるが、その根拠は。</p> <p>近年、南郷池で釣りを楽しむ市民が増えている。南郷池は、隣接する公園にはトイレもあり、足場もよく子どもや高齢者も安全で、手軽に釣りを楽しめる亀岡市民憩いの場所である。管轄する保津川漁業組合は、鮎の放流増産事業として、南郷池での釣り人に一定の使用料を課す予定である。保津川漁業組合は、若い層の釣り人口増加等の目的で、小・中学生、高校生は無料としているが、18歳以上は一律、日券500円、年券3千円の徴収予定と聞く。</p> <p>(1) 平成30年度以降、放流した魚の種類と放流量は。</p> <p>(2) 1回の放流費用は10万円であり、京都府の補助金は5万円である。残る5万円の放流事業費を亀岡市で負担すれば、亀岡市民に南郷池の釣りを無料で開放できるが、保津川漁業組合長を務められた市長の見解は。</p>	<p>教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
15	<p>竹田 幸生 6月14日(金) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 JR千代川駅を核としたまちづくりについて</p>	<p>千代川町はJR千代川駅・国道9号・京都縦貫自動車道等の交通網の充実や生活環境の利便性の向上に合わせて人口も増えつつあり、さらなる環境整備を行うことにより利便性やにぎわいの向上につながる。</p> <p>(1) 千代川駅はバリアフリー基本構想に基づいて事業が進められている。現在の進捗状況は。</p> <p>(2) 駐輪場の現状と他の利活用の場としての方向性は考えられるか。</p> <p>(3) 今津踏切周辺の安全性向上に向けた進捗状況はどうか。</p> <p>(4) 保津川下りの新たな乗船場に関連した千代</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 介護保険ケアプランにおけるレスパイトを主眼としたニーズに対する考え方について</p> <p>3 亀岡市高野林・小林土地区画整理事業の進捗について</p> <p>4 学校図書購入費について</p>	<p>川駅周辺の整備について、どのようなものが考えられるか。</p> <p>高齢者介護において、介護保険サービスはなくてはならない制度である。市民の多様なニーズに対応して介護の充実が図られる。介護者のレスパイトについて考え方を確認する。</p> <p>(1) 介護保険におけるレスパイトとはどのようなことか。</p> <p>(2) 現在、どのようなサービス（給付）があるか。</p> <p>(3) 在宅の状態でのレスパイトは、どのようなことが考えられるか。</p> <p>(4) 在宅におけるレスパイトについての市長への手紙に対する市長の思いは。</p> <p>平成31年2月12日に国土交通大臣政務官の現地視察が行われた。その後、組合・自治会・亀岡市の要望に対して予算化されたところである。</p> <p>(1) 現在の進捗状況は。</p> <p>(2) 事業地内の市道整備の手法はどのようなものか。</p> <p>小・中学校の図書購入費が昨年度から半減されている。これに伴い、市立図書館の蔵書を活用して補うとのことである。</p> <p>(1) 市立図書館の蔵書の活用実績は。</p> <p>(2) 市立図書館における対象の書籍の購入実績は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>
16	<p>浅田 晴彦 6月14日(金) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 川東地域の現状について</p> <p>2 災害・減災について</p> <p>3 子育て・学校教育について</p>	<p>川東地域の課題と現状とその対応について問う。</p> <p>(1) 空き家の現状はどうなっているのか。</p> <p>(2) 移住・定住の現状と今後の課題の計画は。</p> <p>(3) 指定済みの既存集落まちづくり区域を拡大することは可能か。</p> <p>(4) 通学路の安全は確保できているのか。</p> <p>(5) 鳥獣被害の現状と取組みはどうなっているのか。</p> <p>自然災害に向け十分な備えをしていくことが重要であるが、安全安心を確保するため必要なのは早い復旧対応が一番だと考える。</p> <p>(1) 自然災害被害現場の復旧の取組みについて、どのように対応しているのか。</p> <p>(2) 亀岡市内の各地域の安全安心は、どのように確保しているのか。</p> <p>現在、全国で問題になっている子育てや学校教育について、亀岡市における実態と課題及び取組みについて問う。</p> <p>(1) 家庭内での虐待についての問合わせの現状</p>	<p>所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>

			<p>と今後の対策は。</p> <p>(2) 市内の小・中学校のいじめについての現状と今後の対策は。</p> <p>(3) ひきこもりの現状と今後の対策は。</p>	
17	<p>木曾 利廣</p> <p>6月14日(金)</p> <p>11:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 観光振興に関わる土地の整備について</p> <p>2 安全・安心のまちづくりについて</p> <p>3 京都スタジアムについて</p> <p>4 広域連携について</p>	<p>亀岡市の三大観光の1つである、トロッコ亀岡駅周辺整備の平成30年度以降の取組みについて問う。</p> <p>(1) 平成30年6月議会において、観光振興と地元活性化をさらに推進することについて、市長答弁があったが、今後どのような計画を考えているのか。</p> <p>(2) トロッコ亀岡駅周辺の土地利用について、「土木事務所と協議して現状を整理し、開発できるよう進めていく」と答弁されて以降、地元地権者等との協議内容はどうなっているのか。</p> <p>最近頻発している高齢ドライバーの事故や通り魔的殺傷などの事件抑止対策について問う。</p> <p>(1) 本市における高齢者の交通安全対策は、どのように行っているのか。</p> <p>(2) 犯罪防止のための本市の対策は、どのように行っているのか。</p> <p>京都スタジアムの工事が進捗しているところであるが、完成までに指摘した内容について問う。</p> <p>(1) 交通量調査の分析によると、市民生活への影響はあるのか。</p> <p>(2) 近代的なスタジアムが完成に近づいているが、京都スタジアム検討特別委員会で指摘し、要望した、温水洗浄便座のついたトイレ設置についてはどのように対応するのか。</p> <p>人口減少社会が進む中、将来の京都中部地域を含む、広域連携のあり方について問う。</p> <p>(1) 新火葬場建設について、広域連携での建設が必要だと考えるがどうか。</p> <p>(2) 京都中部地域に広域の文化ホールの設置が必要だと考えるがどうか。</p> <p>(3) 京都中部広域消防の亀岡西部拠点施設の設置については、どのように考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
18	<p>奥野 正三</p> <p>6月14日(金)</p> <p>13:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防災・減災対策について</p>	<p>昨年は、7月の豪雨や大型台風により河川の氾濫・土砂崩れなど、甚大な被害に見舞われたが、その後、これを教訓とした対策について問う。</p> <p>(1) 避難施設、避難場所の点検は。</p> <p>(2) 災害用備蓄品の保管状況は。</p> <p>(3) 各避難所への救援物資の搬送手段は。</p> <p>(4) 行政庁舎に国の防災基準計画で定められている、自家発電等に使用する3日分の燃料備蓄ができているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 年谷浄化センター消化ガス発電について</p> <p>3 京都スタジアムについて</p> <p>4 ガレリアかめおかの音響設備について</p> <p>5 歩道の整備について</p>	<p>(5) その他、検証したことは。</p> <p>3月3日発行のキラリ☆亀岡に記載があった、年谷浄化センターの下水処理過程で発生する消化ガスから発電するシステムを構築することについて問う。</p> <p>(1) 消化ガス発生媒体は何か。</p> <p>(2) 消化ガス発生メカニズムは。</p> <p>(3) 発電から買取りまでのシステムは。</p> <p>(4) 本市は発電設備に出資をするのか。</p> <p>京都スタジアムが2020年2月のオープンに向けて建設工事が進められている。これを核に本市はどのような施策を打とうとしているのか。</p> <p>(1) 京都・亀岡保津川公園を含めたスタジアム周辺一帯をどのように整備しようと考えているのか。</p> <p>(2) スタジアムまでのアクセス道路、JRとの対応等は進んでいるのか。</p> <p>(3) 本市への経済効果と市民生活に及ぼす影響は。</p> <p>亀岡会館がなくなっから多くの音楽活動やイベント、式典等がガレリアかめおかで開催されている。そうした中で、コンベンションホールをはじめ、ガレリアかめおかの音響設備の改修・充実が必要と考える。</p> <p>(1) 音響設備の現状をどのように認識しているのか。</p> <p>(2) 音響設備の改善が必要と考えるが、どうか。</p> <p>現在、国道477号の東加舎地区で歩道整備が行われている。</p> <p>(1) 整備を計画しているのは最終どこまでか。</p> <p>(2) 工期はいつまでかかるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
19	<p>小川 克己 6月14日(金) 14:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市道の安全対策について</p>	<p>今年5月に、大津市内で交通事故を起こした車が歩道に突っ込み、悲惨な事故が発生した。亀岡管内では、昨年度218件の交通事故が発生している。</p> <p>セーフコミュニティのまち亀岡での、市内の市道や府道の安全対策について問う。</p> <p>(1) 平成30年度、各地域から要望があったカーブミラー等交通安全対策の要望に対し、進捗率はどのようなものであったか。</p> <p>(2) 市道などの道路標示、横断歩道や停止線が薄くなっている所が見受けられるが、把握と公安委員会との連携は。</p> <p>(3) ゾーン30の今後の取組みについて、所見は。</p> <p>(4) 交通量が多く、通学路でもある市道川関小林線の速度抑制、規制の考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 市消防団活動について</p>	<p>昨年は、大阪北部地震にはじまり、台風襲来、集中豪雨などの自然災害が多発し、団員確保も厳しい中、消防団員の皆様には、災害対応に昼夜を問わずお世話になった。活動の支援について問う。</p> <p>(1) 市消防団の新入団員確保や、活動の広報などは、どのように行われているのか。</p> <p>(2) 団員活動に対する団員報酬、出動手当の現状は。</p> <p>(3) 災害活動、とりわけ水害に対する出動など大変負担が多くなっていると思うが、出動手当の見直しの考え方は。</p> <p>(4) 新入団員確保も踏まえ、今後、魅力ある消防団活動に対する支援について所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 スポーツ施設について</p>	<p>月読橋球技場をはじめ、亀岡運動公園などは、多くの市民が利用し、また、市内外の方々が参加する大会などが行われている。それらの施設の整備状況について問う。</p> <p>(1) 亀岡運動公園テニスコート付近に設置されている更衣室は、女性が利用しにくいと聞くが、現状と改善策は。</p> <p>(2) テニス大会などで観戦する時、ベンチなどが少なく不便と聞くが、現状と対策は。</p> <p>(3) 月読橋球技場を利用する際、橋下のスペースは利用者が荷物を置き、待機場所ともなるが、舗装の痛みが激しく水たまりもできて不便と聞くが、現状と対策は。</p> <p>(4) 以前から要望や一般質問がされている月読橋球技場のトイレは、女性の方も多く利用されている。現状の仮設トイレを早期に改善した方が良く考えるが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 インバウンドの取組みについて</p>	<p>2020年は、府立京都スタジアムができ、そこには大河ドラマ館も併設され、国内からの来客増も見込まれ、亀岡市にとってまさにターゲットイヤーの追い風となるが、人口減少・少子高齢化の流れは止まらない。外貨獲得などの財源確保も行い、継続的に定住人口、交流人口、消費人口を確保していく施策も重要だと考える。先般、産業建設常任委員会の行政視察で、インバウンド観光施策の先進地である岐阜県高山市を訪れた考察を踏まえ、海外からの誘客について問う。</p> <p>(1) 外国人旅行者誘客に向けて取り組んできた実績は。</p> <p>(2) 今後、新たなツールなどを使い、海外に向けて亀岡を売り込み、発信し、誘客する考えは。</p> <p>(3) 国内外の観光客が回遊し、宿泊滞在できる仕組みづくりの考えは。</p> <p>(4) 多言語表示の案内や、Wi-Fiの整備、電子マネーの普及など、国内外からの来客者に対応した考え方は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>(5) 新たな魅力づくりとしての、月読橋からの乗船観光についての所見は。</p> <p>(6) トロッコ列車のJR亀岡駅までの延伸についての所見は。</p>	
20	<p>西口 純生 6月14日(金) 15:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 亀岡市の今後の方向性について</p> <p>3 河川整備事業について</p>	<p>令和元年初めての6月議会を迎え、新時代亀岡を迎えるにあたり市長の所見を求める。</p> <p>(1) 新天皇即位の際に行われる大嘗会にお供えする稲穂や作物の生産地に京都府と栃木県が選ばれた。名誉であり京都府下有数の穀倉地、京野菜の産地の亀岡が選ばれればと思うが市長の見解は。</p> <p>(2) 2020年のターゲットイヤーに向けての大河ドラマ館への誘客について、トロッコ列車観光客の誘致手法として交通手段をどのように考えているか。</p> <p>(3) スタジアム竣工式が来年1月に予定され、2月にこけら落としが予定されている。そこで亀岡市の活用計画はどのように考えているか。</p> <p>① 京都府はスタジアムが完成直後のこけら落としはサッカーと決めたようだが、他に何か事業を考えているのか。</p> <p>② スタジアムの幅広い活用として、亀岡市が市民と共に利用できる事業を組み込み、活用できる事業を年間事業として定着させてはどうか。</p> <p>③ 亀岡市民や団体、青少年健全育成に活用する時は使用料を使いやすくしてほしいという要望がある。京都府に配慮してもらうべきではないか。</p> <p>(4) 亀岡市自体の行政力向上のあり方について問う。</p> <p>① 今年も常任委員会ではよい行政視察が実施できた。他市の特色ある施策の取組みを直接本市の職員に聞いてもらいたいという思いを強く持った。そこで本市の職員研修として講師に招いてはどうか。</p> <p>仲山地方創生担当部長は亀岡市に赴任され、2年目を迎えようとしているが、亀岡市政向上のための所見を求める。</p> <p>(1) マンパワー、行政力向上に秀でた職員の人材育成をどのように考えるか。</p> <p>(2) 職員が効果的な政策を実現するためには、専門分野の所管においては一定の在職期間が必要であると考えが所見は。</p> <p>(3) 今後の亀岡市が向かう方向性についてのビジョンは。</p> <p>河川整備事業の今年度の主な施工予定・計画はどのようになっているか。</p> <p>(1) 嵐山の左岸の可動式特殊堤防の設置が予定</p>	<p>市長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>

		<p>4 環境行政について</p> <p>5 地域課題について</p>	<p>どおりならば、霞堤の嵩上げの進捗に沿った内水処理の事業着手計画はできる状況にあるのか。</p> <p>(2) 七谷川の地下水路横断、底下げ延伸計画の状況は今年度どのようになっているのか。</p> <p>環境問題について亀岡市の所見を求める。</p> <p>(1) アユモドキ保全事業で人工増殖の試験的な試みがなされている。攻めの保全として増殖事業の確立に力を入れるべきと考えるが所見は。</p> <p>(2) 「混ぜればごみ、分ければ資源」焼却場を持たない鹿児島県大崎町の取組みを見て問う。</p> <p>① 亀岡市の埋立処分場の延命策について、あと何年と見込んでいるのか。</p> <p>② 27品目分別、リサイクル率82%、12年連続日本一。これを見て亀岡市の見解は。</p> <p>(3) リサイクル分別の先進地、志布志市と大崎町ではポイ捨て防止条例が制定され、過料・罰金まで明記されている。趣旨はきれいなまちづくりに向けたポイ捨ての抑止力という考えであった。亀岡市はポイ捨て防止条例をどのように考えているか。</p> <p>地域課題について亀岡市の所見を求める。</p> <p>(1) 千歳町小口の中谷川砂防ダム下流水路設備事業計画における今後の事業の進め方は。</p> <p>(2) 千歳町七谷川上流の砂防ダムまでの台風による土砂災害の復旧、ダムの排水口付近の堆積土砂撤去の進捗はどうなっているか。</p> <p>(3) 河原林町東町の側溝の本年度の計画は。</p> <p>(4) 保津町共同墓地横のため池である丹田下池も灌漑用水の機能はなされていない状況で、汚い環境のままである。整備して活用できないのかという要望が出ているが、見解は。</p>	<p>所管部長</p> <p>所管部長</p>
21	<p>小松 康之 6月14日(金) 15:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 本市のまちづくりについて</p> <p>2 大学との連携について</p>	<p>2020年のターゲットイヤーをどう生かし、また、その後を見据えたまちづくりについて、市民に明確に示す必要がある。</p> <p>(1) 本市はどういった都市像を目指すのか。</p> <p>京都先端科学大学との共同研究と連携は、これからの本市のまちづくりに大きく関わることが予想されるため、真剣に考えていかなければならない。</p> <p>(1) 大学と高校との連携についての状況は。</p> <p>(2) 大学と地域との連携について、来年度の工学部設置において、本市の活用はどうか、進捗状況を問う。</p> <p>(3) 工学部は太秦キャンパスのみならず、亀岡キャンパスでも学生や教職員が出入りする施設等を設けてもらうことはできないのか。</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 学力向上対策について</p>	<p>(4)新設される工学部の入試難易度をどう予想しているのか。</p> <p>(5)亀岡の高校生が当大学の工学部を卒業したあとの受け皿をどのようにして、さらにそれをどう生かすのか。人口減少対策に関連して問う。</p> <p>市内小・中学生の全国学力テストにおける成績と学力向上対策について問う。</p> <p>(1)全国平均との比較の上、過去5年間の成績の変化はどうなっているのか。</p> <p>(2)府内順位はどうなっているのか。</p> <p>(3)これまでの目標と達成度はどうなっているのか。</p> <p>(4)それに対し、どのような評価がなされたのか。</p> <p>(5)低下の原因は何か。</p> <p>(6)学力向上に向けて、どのような対策をとってきたのか。</p> <p>(7)その対策は主にどこでされたのか。</p> <p>(8)学力向上対策における市教育研究所の役割と責任はどうなっているのか。</p> <p>(9)秋田県のような先進地の取組みを参考にすることはできないのか。</p>	<p>教育長</p>
		<p>4 ごみのポイ捨てについて</p>	<p>環境厚生常任委員会は、鹿児島県大崎町と志布志市で行政視察を実施した。両市町はポイ捨て防止条例を平成21年度に制定している。本市のプラスチックごみゼロ宣言にも大きく関わる、ごみのポイ捨て防止について問う。</p> <p>(1)レジ袋有料化や禁止も重要だが、同時にポイ捨て防止もまちの美化とともに考えていかなければならないと考えるが所見を問う。</p>	<p>市長 所管部長</p>